

平成29年度 富山大学附属病院

がん医療に携わる医師に対する

# コミュニケーション 技術研修会

「悪い知らせ」を伝えられることは、患者とその家族にとって衝撃的な出来事であり、その後の日常生活に大きな影響を与え、場合によっては治療の選択を誤らせることが知られています。また同時に「悪い知らせ」を伝える側の医療者にとっても大きなストレスを伴います。この研修会では、患者が納得したうえで安心して治療法等の選択ができるように、患者-医師間のコミュニケーションの質の向上を目的としています。

## 開催日

2017年

9月30日(土)・10月1日(日)  
(2日間通しての研修会です)

## 会場

富山大学附属病院

総合臨床教育センター2階  
多目的研修室

落ち着いた環境のもとで、演技力に定評のある模擬患者を相手に合計8時間のロールプレイ実習を行います。



### 受講者の声

- 今までは「自分が話すこと」ばかりに注意を向けていましたが、この研修会を受講して、「患者さんの言葉をよく聴き、受け止めること」が大切であるということを学びました。
- ロールプレイを通して、本を読むだけでは習得できないスキルを学ぶことができました。

- 共 催： 富山大学附属病院 集学的がん診療センター  
平成29年度大学教育再生戦略推進費多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェSSIONAL）」養成プラン  
超少子高齢化地域での先進的がん医療人養成 「北信がんプロ」
- 協 力： 一般社団法人 日本サイコオンコロジー学会 / 特定非営利活動法人 日本緩和医療学会
- 受講資格： がん診療経験年数満3年以上の医師
- 時間(予定)： 1日目 10:00~18:00 / 2日目 8:30~15:00
- 受講料： 無料 ※グループで食事をする際の昼食代として2,000円(2日分)及び受講者のために要する費用(交通費、宿泊費等)は受講者負担となります。
- 内 容： 難治がん、再発、抗がん治療の中止など悪い知らせを患者に伝えるロールプレイ  
(詳細は <http://www.share-cst.jp/index.html>をご確認ください)
- お申し込み： 富山大学附属病院 臨床腫瘍部  
申込用紙にご記入の上、FAX【076-434-5112】までお送りください。
- お申込み期限： 2017年7月31日
- お問合せ先： 担当 前田  
TEL 076-434-7808  
e-mail: maedan@med.u-toyama.ac.jp

